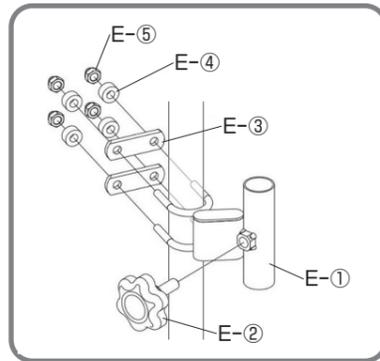


## エレベーター用 前方取り付けタイプの取り付け方法

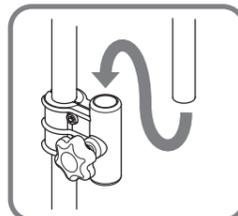
1. ガートル架の取り付け位置を確認してください。
2. エレベーター用ガートル架受金具本体-①をフロントパイプ側に取り付けてください。
3. プレートE-③で反対側より挟み込みます。
4. カラーE-④を4箇所1個ずつ入れ、袋ナット(M6)E-⑤で締め付けます。
5. ガートル架の高さ調整は、M8×15 ノブボルトE-②で調整します。



## 受金具の使い方

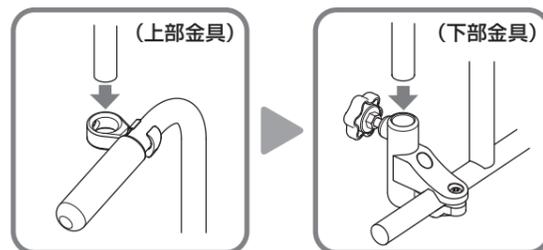
### 前方取り付けタイプの使い方(エレベーター用 前方取り付けタイプも同様)

ガートル架を受金具に通し、ノブボルトを締めてください。  
ガートル架が受金具よりも下側に突き出る場合は、車椅子のキャストなどに当たらないか確認してください。  
また、ノブボルトがしっかりと締まっているか確認してください。



### 後方取り付けタイプの使い方

ガートル架を上部受金具の輪の中を通し、そのまま下ろします。  
下部受金具に通し、ノブボルトを締めてください。  
(ガートル架は下に突き抜けません。)



## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性があること、および物的損害の発生する可能性が想定される内容を示しています。

- ガートル架が抜け落ちたりしないように、しっかりとノブボルトで固定してください。
- 特に、前方取り付けタイプは下側に突き出る場合がありますので、車椅子使用者の足やキャストなどに当たらないか確認し、走行中には障害物に当たることがないか注意して使用してください。

## お手入れの方法

- 清掃する場合は、水につけたタオルを強くしぼり、泥やホコリを拭き取った後に、乾いた布で仕上拭きをしてください。
- 揮発性剤(シンナー・ベンジン・アルコール類)は使用しないでください。  
(変色・劣化の原因となります。)

# 〈ガートル架／受金具 取り付け・取扱説明書〉

このたびは、ガートル架／受金具をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しく、安全にご使用していただくために、この説明書をよくお読みください。  
また、大切に保管し、必要に応じてお読みください。

## ご使用前に

- ガートル架の耐荷重は2.0kgです。輸液パック以外のご使用の場合は、お買い求めの販売店または、(株)松永製作所までお問い合わせください。
- ガートル架を装着時に、人が乗っていない状態でも車椅子の4輪すべてが地面に接地していることを確認し、また安全性に問題がないことを確認してからご使用ください。

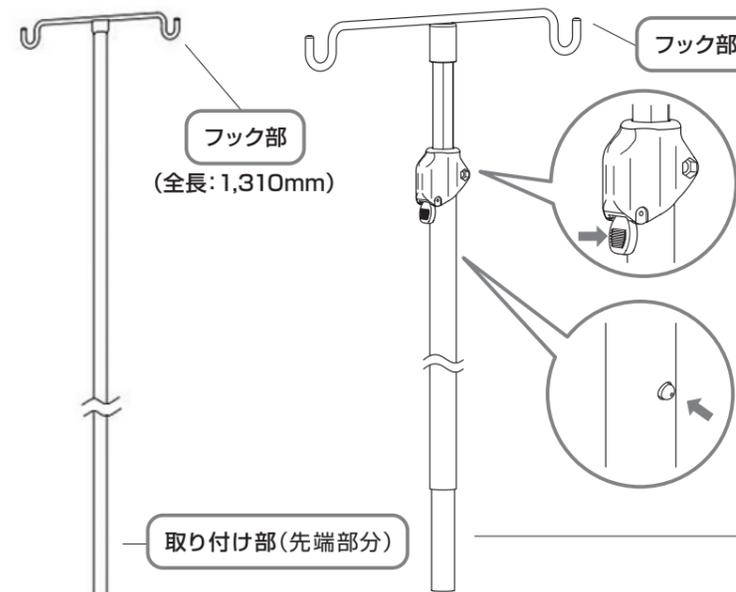
## セット内容 一覧表

セット内容	種類			ガートル架	
	前方ガートル架受金具	後方ガートル架受金具	エレベーター用前方ガートル架受金具	鉄	アルミ
鉄一本物前方ガートル架セット	●			●	
アルミ伸縮式前方ガートル架セット	●				●
鉄一本物後方ガートル架セット		●		●	
アルミ伸縮式後方ガートル架セット		●			●
鉄一本物エレベーター用ガートル架セット			●	●	
アルミ伸縮式エレベーター用ガートル架セット			●		●

### 鉄一本物 ガートル架の使い方

### アルミ伸縮式 ガートル架の使い方

受金具のみご購入の場合は、次のページからお読みください。



### プッシュロック

高さ調整を行う際に使用します。  
押すとロックが解除され、高さ調整が行えます。

高さ調整は5段階可能です。  
945 / 1,045 / 1,145 / 1,245 / 1,345mm

### ピンロック

ガートル架を最高使用位置よりも伸ばした時に抜けてしまわないようにストッパーが付いています。  
ロックした場合は、ピンを指で押さえながら、ガートル架を縮めてください。

### 取り付け部(先端の細い部分)

直径19mm用の受金具に使用してください。

## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性があること、および物的損害の発生する可能性が想定される内容を示しています。

- フック部で顔や目などケガをしないように注意して使用してください。  
(介護者の方や、車椅子に取り付けて使用する場合は周囲の方に注意して使用してください。)
- 高さ調整を行った際は、プッシュロックが完全にロックされているか確認してください。  
(ロックされていない場合、ガートル架が急に縮みフック部が頭部にあたるなどケガをする恐れがあります。)
- ガートル架以外の目的で使用しないでください。
- 高さ調整の際、伸縮パイプを勢いよく引っばらないでください。  
伸縮パイプが抜け破損の原因となります。

# ガートル架受金具の取り付け・使用方法

## 取り付け可能な車椅子

取り付け前に、下記の条件を確認していただき、取り付け可能かどうか確認してください。

### 前方取り付けタイプ

- 取り付け場所のパイプ直径が、φ19mm～φ22mmのもの。  
(φ19mm未満の場合……固定できない場合があります。)  
(φ22.5mm以上の場合……取り付けステーが破損する可能性があります。)
- ※取り付け場所に、スイングアウトユニットやブレーキステーなど他の付属品がある場合には取り付けできない場合があります。

### エレベーター用 前方取り付けタイプ

- 取り付け場所のフロントパイプ直径が、φ19mm～φ22mmのもの。
- エレベーター機能がある車椅子。
- ※前方のみ取り付け可能です。
- ※スイングアウト&エレベータータイプには、取り付けできませんのでご注意ください。

### 後方取り付けタイプ

- 自走用または介助用の車椅子で、押手がある車椅子。
- 押手部のパイプ直径がφ19mm～φ22mmのもの。  
(φ19mm未満、またはφ22.5mm以上の場合……固定できない場合があります。)
- 自走用または介助用の車椅子で、ティッピングレバーがある車椅子。
- ティッピングレバーの直径が、φ19mm～φ22mmのもの。  
(φ19mm未満の場合……固定できない場合があります。)  
(φ22.5mm以上の場合……取り付けステーが破損する可能性があります。)
- ※取り付け場所に、フットブレーキ・転倒防止など他の付属品がある場合、リクライニング車椅子には取り付けできない場合があります。

## 構成部品

下記の部品が同梱されているかどうか確認してください。

前方取り付けタイプ		
No.	部品名	数量
F-①	前方ガートル架受金具本体	1
F-②	受金具ステー	1
F-③	ボルト(M6×15mm)	2
F-④	ノブボルト	1
F-⑤	チューブ	1
	六角レンチ(対辺5mm)	1

後方取り付けタイプ		
No.	部品名	数量
R-①	後方ガートル架受金具本体	1
R-②	受金具ステー	1
R-③	ノブボルト	1
R-④	上方ガートル架ホルダー	1
R-⑤	クランプA	1
R-⑥	クランプB	1
R-⑦	チューブ	1
R-⑧	ボルト(M6×28mm)	2
R-⑨	ボルト(M6×35mm)	1
R-⑩	スプリングワッシャー(M6)	3
R-⑪	ナイロンナット(M6)	2
	六角レンチ(対辺4mm)	1

### 必要な工具

- 後方取り付けタイプ
- エレベーター用 前方取り付けタイプ
- スパナ(10mm)
- ※電動工具の使用はご遠慮ください。  
(部品を破損する恐れがあります)

エレベーター用 前方取り付けタイプ		
No.	部品名	数量
E-①	エレベーター用前方ガートル架受金具本体	1
E-②	M8×15 ノブボルト	1
E-③	プレート	2
E-④	カラー	4
E-⑤	袋ナット(M6)	4

## 取り付け方法

### 取り付け前に

取り付けは、平坦な安全な場所で行ってください。  
車椅子が折りたたみ式の場合は、開いた状態で行ってください。  
必ずブレーキをロックし、車椅子が動かない状態で行ってください。

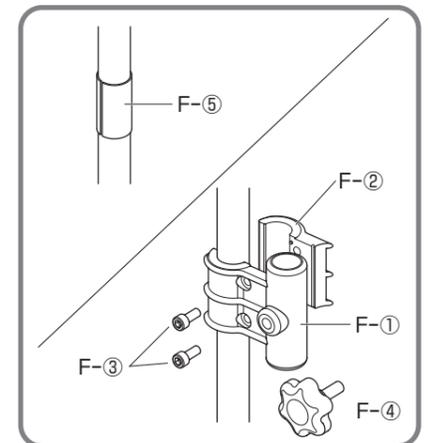
**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性があること、および物的損害の発生する可能性が想定される内容を示しています。

- 取り付けの際には十分注意しケガをしないようにしてください。
- 取り付け後は、ガートル架受金具が確実に固定されていることを確認してください。
- 無理に取り付けを行うと、使用中にガートル架を落下したり、ガートル架受金具が破損する恐れがありますので、その場合にはお買い上げいただいた販売店、または(株)松永製作所までお問い合わせください。

### 前方取り付けタイプの取り付け方法

※ガートル架受金具は、左右どちらでも取り付けることが出来ます。

1. ガートル架の取り付け位置を確認してください。
2. 取り付け位置のパイプの直径がφ19mm～φ22mm未満の場合は、ガートル架取り付け金具を取り付ける位置のほぼ中央に、チューブF-⑤を巻いてください。パイプの直径がφ22mmの場合は必要ありません。
3. 前方ガートル架受金具本体F-①を取り付け位置にはめ、反対側に受金具ステーF-②をはめます。
4. 前方ガートル架受金具本体F-①側からボルトF-③ 2本で止めてください。(前方ガートル架受金具本体F-①と受金具ステーF-②が取り付け位置のパイプに密着するまで締めてください。ただし、チューブを使用した場合はチューブに密着するまで締めてください。)
5. ガートル架受金具にがたつきがないか確認してください。

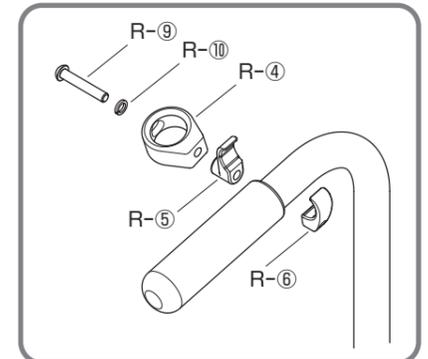


### 後方取り付けタイプの取り付け方法

※ガートル架受金具は、左右どちらでも取り付けることが出来ます。

#### <上部受金具の取り付け>

1. ガートル架の取り付け位置を確認してください。
2. ボルトR-⑨(ねじ部長さ35mm)にスプリングワッシャーR-⑩を通し、続いて上方ガートル架ホルダーR-④、クランプA R-⑤に通します。
3. クランプA R-⑤を押手パイプに合わせ、反対側にクランプB R-⑥をはめて、ボルトを締めます。
4. 受金具にがたつきがないか確認してください。  
(がたつきがある場合はボルトを締めなおしてください。)



#### <下部受金具の取り付け>

1. 上部受金具を取り付けた真下に下部受金具を取り付けます。  
(上部受金具にガートル架を通し位置を確認すると確実です。)
2. ティッピングレバーのガートル架受金具を取り付ける位置のほぼ中央に、チューブR-⑦を巻いてください。
3. ボルトR-⑧(ねじ部長さ28mm)にスプリングワッシャーR-⑩を通し、後方ガートル架受金具R-①の穴に上から通してください。
4. ティッピングレバーを挟むように受金具ステーR-②にボルトを通し六角ナットで固定します。(ステーには六角形状の穴が開いていますので、ナットが中に入るようにしてください。)
5. ガートル架受金具にがたつきがないか確認してください。  
(がたつきがある場合はボルトを締めなおしてください。)

